一級建築士と建てる注文建築の家。

作品と呼ぶにふさわしい 次世代省エネ住宅。

AQUA

「AQUA」シリーズは、デザイン性・生活提案はもちろんのこと、
建物本体の構造・基礎にも重視した注文自由設計の住宅です。

「CRYSTAL」
白を基調としたシンプルモダンなデザイン。

「RESORT」
欧米風の歴史と文化が薫るデザイン。

標準坪単価

42.8万円（税別）

- ■本体工事　28坪から
- ■バルコニー　1.5坪まで
- ■RESORT　2万円／坪UP（洋瓦・吹付塗装）
- ■3階建　2万円／坪UP
- ■準防火地域　3.5万円／坪UP
- ■建築確認・構造計算・JIO保険・地盤調査・地盤保険・地盤改良・外構工事等が別途必要となります。

※全て、税別価格となります。

共通仕様

JIO MGM設計一級建築士事務所
SUPERINTENDENCE & DESIGN

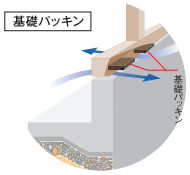
JIO10年保険住宅

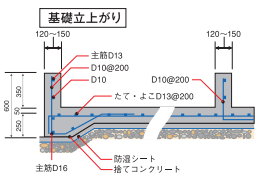
匠 山本芳光氏による
デザイナーズ住宅です！

- ・食器洗乾燥機
- ・浴室乾燥暖房機
- ・シャワートイレ
- ・全室ペアガラス
- ・モニターホン
- ・ディンプルキー

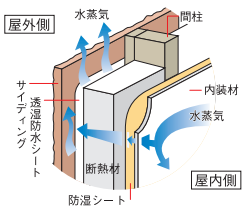
住まいを守る 最新の構造技術！

大切な住まいを足元から守る頑丈な基礎

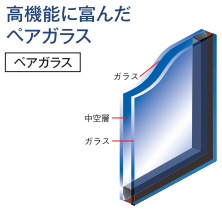




建物の長寿命化を図る通気工法



断熱・遮音効果など高機能に富んだペアガラス



建築・リフォームのオンリーワンサービス！

弊社は、山科区・伏見区（醍醐）・大津市を中心に建築・リフォームのオンリーワンサービスを目指し、お客様のあらゆるご要望に幅広くお応え致します。
また、提携金融機関・土地家屋調査士・司法書士・測量士・設計士・税理士・弁護士等の各分野の専門家のバックアップ体制も整っておりますので、お気軽にご相談下さいませ。
スタッフ一同、心よりお待ちしております！

一級建築士Produceのデザイナーズ住宅。

MGM設計 一級建築士事務所
SUPERINTENDENCE & DESIGN

山本 芳光（一級建築士）1970年京都生まれ。
摂南大学工学部建築学科卒業後、
設計事務所を経て、
1997年4月MGM設計を設立。
日本建築学会所属　日本建築士会所属

次世代省エネ住宅 AQUA

□設計の自由度が高い木造軸組工法

伝統的な木造軸組工法で建てる「AQUA」の住まいは、他の工法に比べ、柱や梁の位置が比較的自由に決められる為、間取りやプランの自由度が高いのが特徴です。また、狭い敷地や変形地にも柔軟に対応できるメリットもあり、増改築も容易な為、家族の成長と共に末永く住み継ぐことができます。

□ねばり強く燃えにくい材質の木

木造住宅のメリットは、何と言っても材料である木の持つ優れた特性にあります。その強度は、同じ重さで杉と他の素材を比較すると、圧縮強度はコンクリートの約6倍、引っ張り強度は鉄の約4倍もあります。しかも、コンクリートや鉄等のように時間の経過と共に強度が低下する無機質な素材と違って、木は伐採された後にむしろ強度が増していく特性を持っています。また、火に対する燃えにくさも見逃せません。木はある程度以上の厚さがあれば、表面が焦げるだけでそれ以上はなかなか燃えず、表面の炭化層が断熱材の役割を果たし、内部への延焼をある程度は抑えてくれるので、加熱しても長時間強度を保ちます。

□綿密な構造計算と安心の保証

「AQUA」では、2階建住宅でも壁量計算だけではなく、建物及び基礎までも綿密な構造計算（義務なし）を行い、中間検査及び完了検査（義務なし）を必ず実施しております。また、住宅瑕疵担保履行法に基づき、保険機関であるJIOの徹底した検査を受けた後、安心の保険付住宅としてお引き渡し致します。

□安心の地盤調査とベタ基礎

「AQUA」では、基礎工事の中でも一番強度の高いスラブ（ベタ）基礎を採用しております。また、建築前には入念な地盤調査を行い、地耐力を明らかにした上で、その地盤に最適な基礎工事及び必要時には地盤改良工事を施工します。

□住まいを長持ちさせる湿気対策

住まいの耐久性を高める上で重要なポイントは湿気対策です。「AQUA」では、高基礎を採用すると共に防湿フィルムや防湿コンクリートを施工し、基礎全周換気工法等で床下を常に乾燥状態に保ちます。また、最近の住宅は冷暖房機器の普及と気密性の向上により、室内外の温度差から外気に接する壁の内部で結露が起こるようになってきました。これが壁体内結露と呼ばれる現象で、木造住宅の耐久性を損なう大きな原因のひとつと考えられます。そこで、外壁内側に通気層を設ける通気工法により結露を抑制し、さらに結露による湿気を小屋裏から屋外に放出し、壁内や小屋裏の風通しを良くして、建物の耐久性を高める工夫をしております。（金属サイディング使用箇所は、施工不可となります。）

□家族が健康に暮らせる家づくり

「AQUA」の住まいは、シックハウス対策として壁や天井のクロスや床材、接着剤にいたるまで、有害な化学物質の放散量の少ない最高基準の「F☆☆☆☆（エフ・フォースター）」規格の建材を採用しております。また、シックハウス症候群が社会問題化する中、1998年に厚生省（当時）によって、ホルムアルデヒドの室内濃度指針値（0.08ppm）が示され、以来「ゼロホルムアルデヒド」や「ノンホルム」の健康仕様をうたった製品が供給されるようになりました。上記のホルムアルデヒドをはじめとするVOCの放散量がゼロ、もしくはできる限り放散量が少ない資材や接着剤を特に厳選して使用しており、住む人の健康に配慮した家づくりを徹底しております。

SANT HOUSING GROUP　㈱PROUD Architect Office

TEL.（075）583-3511　三都ハウジング　検索